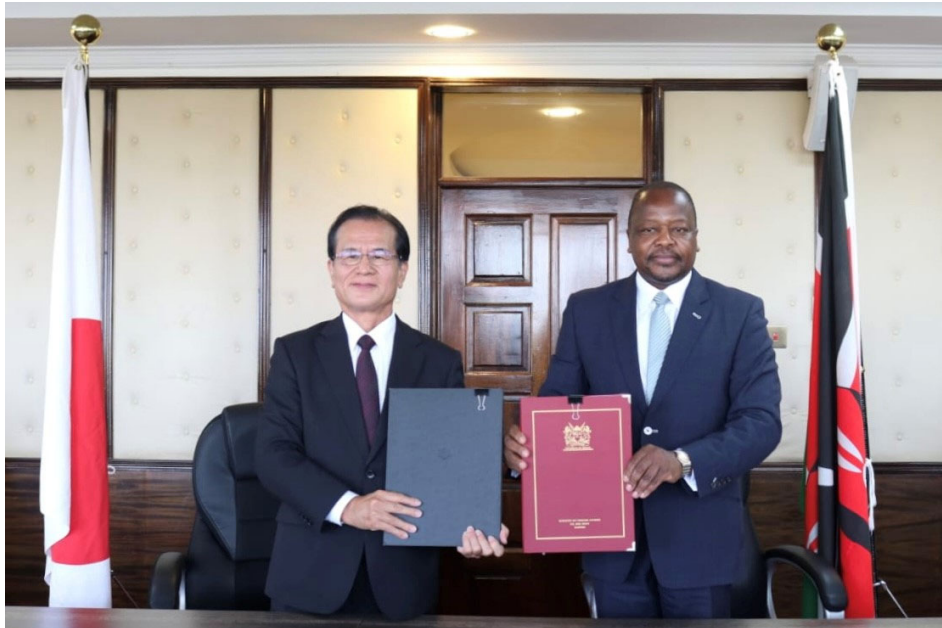


アフリカ健康構想の更なる推進に向けて (ケニアとのヘルスケア分野に係る協力覚書の署名)

我が国では、アフリカ健康構想に向けた基本方針（令和元年6月20日 健康・医療戦略推進本部決定）の下、アフリカ各国における健康社会の実現に向けて、「医療・介護」、「ヘルスケアサービス」、「健康な生活を支えるサービス」の各分野における自律的な産業の振興を通じて、公衆衛生を始めとする社会環境の改善、経済成長の実現を図る取り組みを推進しています。

既にウガンダ、セネガル、タンザニア、ガーナ及びザンビアとの間でアフリカ健康構想に基づくヘルスケア分野に係る協力覚書を署名し協力事業を展開してきておりますが、今般、新たにケニアとの間で協力覚書を署名しました。今後、本覚書に基づき、ケニアとの間で官民連携による事業を含めヘルスケアに関連する二国間の協力事業を更に推進（新規案件形成、既存事業の持続化等）していきます。



日本国内閣官房健康・医療戦略室及び日本国厚生労働省とケニア共和国保健省との間のヘルスケア分野における協力覚書の署名式。（令和3年12月7日（火）（於：ケニア保健省））

※ 写真左：駐ケニア堀江良一特命全権大使

写真右：ムタヒ・カグウェ保健長官（Hon. Mutahi Kagwe, Cabinet Secretary for Health）

【連絡先】

内閣官房 健康・医療戦略室
岡本、藤巻
TEL 03-3539-2504、03-3539-2528
FAX 03-3593-1221

日本国内閣官房健康・医療戦略室及び日本国厚生労働省と ケニア共和国保健省との間のヘルスケア分野における協力覚書 (骨子)

1. 趣旨

日本政府が推進しているアフリカ健康構想を通じ、日・ケニアのヘルスケアと健康分野における協力の深化を図り、民間事業の振興を図る。

2. 具体的な協力分野

①公衆衛生、②感染性及び非感染性疾患、③死亡率及び疾病率、④ICTの活用、⑤UHC、⑥人材育成など。

3. 署名者

- 日本側：

- 駐ケニア大使 堀江 良一

- ケニア側：

- ケニア保健省 ムタヒ・カグウェ保健長官

4. 具体的な協力内容、進め方等については、今後、ケニア側と協議。